

学校図書館の資料情報のデータベース化について

問

学校図書館で保管している資料情報のデータベース化の現状について、今後の計画を含めて伺う。

根本 雅昭

答

平成28年4月現在、市立小

学校8校において学校図書館のデータベース化がなされている。データベース化がなされている学校からは、蔵書等の管理や貸出・返却の業務、児童の読書量・読書傾向の把握が容易になったという意見が寄せられている。

その反面、データベース化するための業務や、システムの維持・管理に負担を感じている学校もあることから、学校司書の配置も含め、学校図書館の効果的な運営について引き続き研究していく。

学校給食における米粉の活用について

問

全国では、学校給食向けに、アレルギー反応の低い米粉製品の研究開発が進んでいるが、こうした動きに対してどのように対応していくのか見解を伺う。

太平 洋人

答

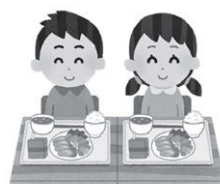
現在、学校給食で使用している米粉製品には、切りたんぽ、めん、ワantan、パン、ケーキ、シチューのルウ等がある。

米粉製品の使用については、4学

校給食センターの栄養士等で構成する学校給食賄付材料選定会において品質、味、成分、価格、原産地等を確認するとともに、

新たな製品が開発された際の使用について検討していく。

新



公会堂の脆弱な耐震性への対応について

問

公会堂は、平成29年度は開館し、平成30年度から休館になる。公会堂の脆弱な耐震性に対する対応を伺う。

土田 聡

答

公表された耐震診断結果は、震度6強から7程度の大地震に対する安全性を示すものであり、震度5強程度の中規模地震に対しては倒壊する恐れはないものとされている。

なお、日頃から適正な施設の維持管理に努めているが、建物の老朽化等による施設更新または耐震化等が必要となるため、「福島市公共施設等総合管理計画」の基本方針に基づき、公会堂のあり方を検討していく。



公会堂の外観

予算特別委員会

3月定例会議の期間中、平成29年度の予算に関する議案を審査するため、議長を除く全議員で構成する予算特別委員会を3月15日に設置し、各常任委員会を単位とする4つの分科会（総務、文教福祉、経済民生、建設水道）ごとに詳細な審査を4日間に行いました。

また、3月23日には予算特別委員会全体会において、4人の委員が登壇、「ごみ減量化の数値目標について」「子どもの学習支援事業について」「中核市移行に伴い設置される保健所の職員の人件費について」「保健

◎予算特別委員会

委員長

渡辺 敏彦

（真政会）

（副委員長）

石原洋三郎

（市民21）



総括質疑の様子

本会議の傍聴に手話通訳者を手配します

本会議の傍聴の際に、手話通訳者を手配します。

ご希望の方は、次の必要事項を記載のうえ、ファクス等で福島市議会事務局へご送付ください。

■申し込みの際の記載事項

- (1)氏名
- (2)住所
- (3)ファクス番号またはメールアドレス
- (4)本会議傍聴希望日及び時間帯
- (5)手話通訳を必要とする人数
- (6)待ち合わせ時間
- (7)備考（〇〇議員の一般質問など希望事項をご記入ください）

※なお、福島市議会ホームページから申込書をダウンロードできます。

詳しくは、福島市議会ホームページをご覧ください。

■福島市議会事務局ファクス番号

024(534)2520

■手配の可否のご連絡等

手話通訳者の手配の可否についてファクスまたはメールにてご連絡します。

手話通訳者の手配が可能となった場合、当日待ち合わせ時間までに市役所7階の議場前へお越しください。



本会議における手話通訳